

☆世界政府の樹立を  
☆ツケを子どもに回すな 1部 270円  
☆生態系の尊重を 6部 1620円  
毎月5日発行 12部 3240円

# 市民運動新聞

発行：市民運動新聞編集委員会  
〒184-0011 東京都小金井市東町4-15-29  
電話：042-383-6611  
http://www.shimin-undo-np.jp/

財務省自体が固定資産税の累進課税の検討をしているのに・・・  
編集委員 佐野 浩

東京都議会議員選挙は小池都知事与党が圧倒的過半数を得て終わった。ところで投票当日の朝の朝日、毎日、読売の紙面に各党の選挙公約・感想が載っているが、そこには資産を含めた所得税率の見直しとか、固定資産税等の累進課税化等の公約はどの政党にもない。

言うまでもなく、東京都は日本の中で一番多く企業が集中する地であるし、かつ一番大きい企業が集中する地でもある。又、戦後70年をみても一番地価が上昇した地でもある。つまり、この70年で最も資産格差が広がった地である。

つい最近、つまり6月27日、厚生労働省が2016年の国民生活基礎調査の結果を発表し、「7人に1人の子どもは貧困に陥っている。」「1人親世帯の貧困率は50.8%に達している。」と報じた。

インターネット等の情報によれば、エキサイトニュースで、2015年7月13日に「財務省筋によれば、同省は固定資産税の税率を累進課税とすることを予定しており、これにより経済格差を効率的に狭めることができる。」と報じている。

ピケティ氏の提言から我が国の資産税を考える、東京財団の森信茂樹研究員はおおむね「財務省の申告納税者の合計所得税負担率によれば、1億円を超えると負担割合は逓減する、原因は金融所得等がある高所得者の税率が分離課税(10%)で低率のためである。この税率が平成14年から20%に引き上げられ、ある程度緩和されたが、20%を引き上げる余地もある。」と指摘する。

財務省自体が現行の資産を含めた合計所得税の不公平を認めているのだから、政党は資産税等の見直しを選挙の公約などに入れて、この問題を論議すべきではないか。

7月2日投票  
都議会議員選挙

## 辻野栄作氏ミラクル的勝利 自民惨敗・都ファ圧勝



東小金井駅前前で演説する辻野栄作氏(写真左)と小池知事(同右)

小金井市ではここ10年来の投票行動のデータを見る限り、自公の与党勢力が1万票超、共産・民進等のリベラル勢力が1万票弱、小党派・無党派勢力が平均1万票と、三者鼎立状態が続いている。したがって市長選や対決政策では、小党派・無党派勢力の動向が勝敗を決することが多い。

今回の都議選では、公明が都ファ支援に回ったため、自民の不利は明らかであった。しかし現職の木村基成都議が自民から都ファ入りしたが、他選挙区への転進が噂され(事実その通りになった)、都ファ候補が誰なのか不明という事態が5月末まで続いたのである。

いち早く立候補を表明した自民の広瀬真木氏は、土屋衆議院議員や稲葉前小金井市長が全面的にバックアップ、本人も連日駅頭に立ち、精力的に取り組んだ。

また、民進、共産、市民自治、社民党などは野党共闘による統一候補を模索したが失敗。元市議(市民自治所属)の漢人明子氏が無所属で立候補を表明。生活者ネットや市民自治などかつての会派仲間を基礎に、小党派・無党派層、民進党支持者への働きかけを行っていた。

各種世論調査でも小池人気に陰りが出た状況の中で、「広瀬氏が逃げ切るので

7月2日実施された都議会議員選挙は自民の大惨敗、都民ファースト(以下都ファ)の圧勝という結果だった。三多摩でも全18選挙区のうち17で都ファ候補がトップ当選を果たす一方で、14区で自民候補が落選した。小金井市も他市同様、辻野栄作氏(都ファ)が当選し、広瀬真木氏(自民)は落選となった。

当落	2017年 得票	氏名	党派(推薦等)
当1	16,039	辻野栄作	都民ファーストの会(公明党)
2	13,531	漢人明子	無所属(菅直人氏の写真掲載)
3	11,293	広瀬真木	自由民主党
4	4,879	朝倉法明	無所属(日本共産党)
5	1,242	内古閑宏	無所属

当落	2013年 得票	氏名	党派(推薦等)
当1	15,075	木村基成	自由民主党
2	14,628	西岡真一郎	民主党
3	4,457	渡辺信嗣	日本共産党
4	3,787	藤岡 洋	みんなの党

は」との観測が一時流れた。しかし、豊田衆議院議員、稲田防衛相、下村衆議・都連会長のいわゆる「三重苦問題」が発生。「森友学園」「加計学園」問題も相まって、自民批判の声が急速に強まっていったのである。

それを最も端的に表していたのが、安倍首相が街頭演説にほとんどよばれない、という事態であった(小金井では屋内集会に出席)。党首が応援に出られない選挙に勝ちはない、というのが政界の常識で、今回も見事に実証されたと言える。

さて、小金井ではようやく決まった辻野候補へ小池知事が2回もかけつけるなど都ファの全面支援を印象づけた。

他方、広瀬候補側も小泉進次郎衆議院議員や安倍首相を投入し、小金井市は応援合戦の様相を呈した。

結果として広瀬氏は自民基礎票7千を上回る1万1千の票を獲得したのである。通常の選挙でいえば健闘と言ってもよい。また漢人氏も市議での実績を基礎に広瀬氏を上回る1万3千票余をまとめた。

しかし、読める基礎票としては公明の5千票しかないはずの辻野氏がその三倍強を集めるというミラクルには、いずれも及ばなかった。

圧勝した都ファに都政の責任政党とし

ての実践が求められていくのは当然である。気になるのは辻野氏の小金井固有の政策の不在と判断停止の傾向だ。

### 都議選小金井市投票率 7.6%上昇

	2013年	2017年
当日有権者数	94,214	98,627
投票率(%)	40.91	48.46

今回都議選の小金井市投票率は48.46%で、前回の都議選40.91%から約7.6%アップ、また直前の市議選の39.54%に比べてもかなり高率であった。一過性に終わらないことを望みたい。

今回の辻野氏当選についての、関係者のコメントは以下の通り。

**辻野栄作氏**「小金井に事務所を構えて、落ち着いたらコメントをします。」

**土屋衆議院議員**「広瀬氏落選の原因については現在分析中です。」

**西岡小金井市長**「市民・都民の審判による結果、民意を踏まえ、小金井の未来を作り上げるために自身も取り組んでいきます。辻野氏におかれては、東京都、小金井市のためにご奮闘いただきたい。」

小金井市の様々な課題解決に向け、都議会からもご協力いただけるよう、自身も努力していきたいと考えています。」

**東** 小金井の夏の風物詩、ヒガコ・サマーフェスティバルが今年も開催。8月4日(金)、5日(土)17時から22時まで日本歯科大グラウンドにて。連日21時頃花火打ち上げ予定。また武蔵境一東小金井間JR高架下に「ond(オンド)」が6月24日オープン。コーヒー、タルト、デリの3ショップとビール醸造場(11月免許取得予定)併設クラフトビール工房が話題。

## 保育士募集

**就職支度金 70,000円 支給**

**保育士(幹部候補)月額281,585円～287,570円**

その他の手当: 住宅手当 月額 60,000円 ～ 82,000円 (社宅入居の場合)  
 皆勤手当 月額 4,000円  
 扶養児童手当 月額 3,000円 ～ 13,000円

理事長室 事務所 小金井市梶野町5-3-25-210 TEL042-383-3030	第四コスモ小規模認可保育園 小金井市梶野町5-8-25-101 TEL042-381-6464	駅前コスモ認可保育園 小金井市東町4-42-1-206 TEL042-383-7755
第二コスモ認可保育園 小金井市梶野町5-8-20-B TEL042-316-6464	第六コスモ認可保育園 小金井市梶野町5-3-25-211 TEL042-383-3838	成田コスモ認可保育園 成田区成田西3-8-12 TEL03-3311-6060

2017年4月開園 成田コスモ認可保育園  
 杉並区荻窪5-6-5-1F  
 TEL03-3220-3535

## 東進塾 夏期講習生募集

小・中・高生 個人指導&少人数指導 個人指導で弱点補強を!!

- 前期: 7月21日(金)～28日(金) (7日間)
- 後期: 8月5日(土)～12日(土) (7日間)
- 講習料金 例  
 少人数クラス 中学生 2科目 全7日間 18,900円  
 2科目 全14日間 30,240円

**期間限定!入塾金無料キャンペーン中**

**小・中・高校生 受付中!詳しくはお問合せ下さい**

**生徒募集中!**  
 小学1年生・小学2年生対象 外国人講師「英会話」+算数・国語教室  
 授業料は週2日、1ヶ月12,000円～18,000円

(コスモ教育センター)  
 小金井市東町4-46-12 コグレビル201  
 TEL(代)042-383-6464  
 FAX 042-383-6465